



教えてネ 地域のお話

春を言祝ぐ祝福芸 秋田万歳で和やかに

軽

快な鼓の音色に合わせて、秋田弁を交えた掛け合いが笑いを誘う「秋田万歳」。江戸時代から続くと言われるこの正月を祝う伝統芸は、いまも秋田万歳継承会のみなさんによって受け継がれています。

1月22日には、新春恒例の鑑賞会が民俗芸能伝承館で開催されました。実演に先立ち、秋田県民俗学会の齊藤壽胤副会長が、「秋田万歳の謎を解く」と題して、その成り立ちなどを検証。観客のみなさんも、歴史的な背景や秋田



会員それぞれの「味わいある、演目を楽しめました



烏帽子をかぶっているのが太夫(右)、頭巾姿が才蔵です

独自の民俗文化の話に興味津々の様子でした。

講話の後で継承会が披露したのは、「儀式万歳」と「断万歳」と呼ばれる演目の数々。太夫と才蔵という役どころで2人1組となり、計3組が軽妙なやりとりを繰り広げました。特に、才蔵の身振り手振りがコミカルな「つつき舞」や「パンバア舞」は、耳に残るリズムが印象的でした。

「春を言祝ぐ祝福芸」。鑑賞会のタイトルどおり、まさに1年の始まりを笑いで景気づける和やかな催しとなりました。

民俗芸能伝承館では、4月から「秋田万歳入門講座」を開講します。申込方法など詳しくは、次回広報あきた3月4日号に掲載します。興味のあるかたは、ぜひご覧ください。



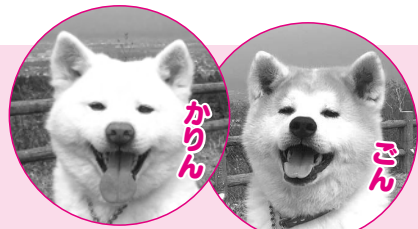
紅梅のほかにも、例年は、白梅、シダレウメなども見られます

春

ひと足先に小さい春 リスタで見つけた

「そういえば…」と足を運んだのがセリオンリスタ。館内に植えられている紅梅は、毎年1月下旬頃から小ぶりの花が咲き始めます。特に天気の良い日は、ガラス越しに差し込む日差しに負けじと、花びらの鮮やかなピンクが際立ちます。

みなさんも、ひと足先に小さい春を見つけに、セリオンリスタを訪れてみてはいかがでしょうか。



秋田犬の 里親さんを 募集中です

頭数の減少や飼育放棄など秋田犬が抱える課題を解決し、1頭でも多くの命を救うために活動している一般社団法人

ONE FOR AKITA(八橋)では、秋田犬の保護犬2頭の里親さんを募集しています。

オスのごんとメスのかりん、ともに8歳です。2頭が幸せに過ごすために、里親さんの要件を設けています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.saveakita.or.jp>

エリアなかいちの 秋田犬ステーションへどうぞ

秋田犬に会える観光スポット「秋田犬ステーション」は、冬もオープン中！営業は毎週火・木・土・日曜と祝日で、秋田犬に会えるのは土・日曜です。不定休もありますので、ホームページでご確認ください。

問い合わせ(一社)ONE FOR AKITA ☎(8007)25335